

次世代自動車

『超小型モビリティ』とは

軽自動車よりもコンパクトな1～2人乗りの電気自動車です。

交通の省エネルギー化に貢献するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に、手軽な移動手段を提供し、生活や移動の質の向上をもたらすことが期待されています

省エネ・少子高齢化時代の
「新たなカテゴリー」の乗り物

※この2車種は例です



ニッサン
ニューモビリティ
コンセプト



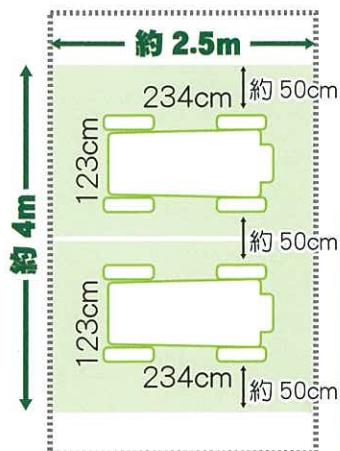
トヨタ車体
COMS(コムス)

超小型モビリティの特徴

※車両の性能は各車種によって異なります

■ 軽自動車より小さいコンパクトサイズ

狭い路地でも快適に走れ、
普通車1台分のスペースに2台駐車できます



普通自動車1台分の駐車サイズ
(約 5m×2.5m)

※車体サイズは「ニッサンニューモデルコンセプト」

■ 最高速度 60km/h～80km/h*

一般道でも流れに乗って走行できます

■ 走行可能距離 約50～100km*

1回の充電で近距離なら何度も往復できます

■ エネルギー消費量は普通車の1/6

電気自動車なので排出ガスも出しません

軽自動車よりも小さい
電気自動車です

第一種原動機付自転車

- 乗車定員1人
- 最大積載量 30kgまで
- 衝突基準なし
- 車検なし
- 高速道路走行不可

超小型モビリティ



- 乗車定員 1～2人程度
- 高速道路走行不可

軽自動車

- 乗車定員 4人
- 最大積載量 350kgまで
- 衝突基準あり
- 車検あり
- 高速道路走行可

国土交通省では平成25年1月に新たな認定制度を創設しました。

現在はまだ、超小型モビリティは公道上での走行が認められていません（※）が、

国の認定を受けた地域においては、実用化に向けて、さまざまな実証実験が行われています。

※COMS(コムス)は車両運送法上、第1種原動機付自転車に区分され、現在でも公道上を走行できます。

取組み例

神奈川県横浜市
広島県大崎上島町

中心市街地における居住者や観光客用のカーシェアリング
島内における観光客用のレンタルサービス

「超小型モビリティ」の活用方法のひとつとして

手軽にちょっとだけ借りられる**カーシェアリング***があります

横浜市などで実証実験が行われています

※「カーシェアリング」とは、手軽に自動車をレンタルできる会員制サービスのことです

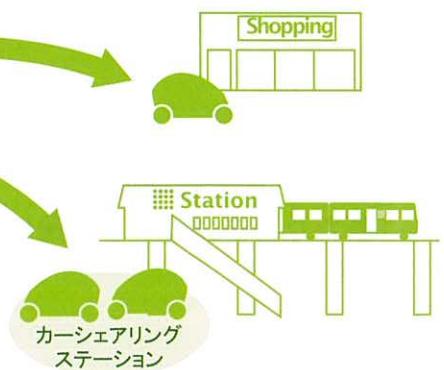
もしも、超小型モビリティの
カーシェアリングが利用できれば、
こんな使い方ができるかもしれません



子どもや高齢者などの送迎に



2人乗りで、小回りもきくので
子どもの習い事への送り迎えや
おじいちゃんおばあちゃんの通院時の送迎にも便利。



ちょっとした買い物に



いつもは自転車で買い物に行くけれど
重くて運ぶのが大変なお米やペットボトルなどの買い物をする時や
雨の日の買い物にも便利。

通院や外出に



大きい自動車だと駐車場に止めるのが一苦労だけど
小さいので運転しやすいし、駐車もラクラク
気軽に出来られる。

仕事からの帰宅時に



会社からの帰宅が遅くなった時に
駅まで迎えにきてもらう代わりに、スマートフォンで予約して
家の近くまで自分で運転して帰れるので安心。

旅行時の駅までの移動に



宿泊旅行に出かける時に駅まで乗って行っても
駐車場の心配もいらないし、
帰りも予約しておけば、駅から自分で運転して帰ってこれるので安心。